

日本共産党

森本ふみお

後援会ニュース

2007年
11月20日
No55

日本共産党森本ふみお後援会事務所
井原市木之子町 2721-23
TEL62-6061 FAX62-6081

みなさんご存知ですか

来年4月から75歳以上の高齢者を、今まで扶養家族などに入っている各種保険から切り離し、一まとめにする新しい「後期高齢者医療制度」がスタートします。政府は国民の世論に押されて、一部の凍結を言っていますが、最終的には高齢者に大きな負担を強いることを考えております。日本共産党はこの制度の廃止ないしは、実施延期を求めて全国で運動を強めております。この制度のひどさの一部ですが、次にご紹介いたします。

岡山県の後期高齢者医療制度が実施されると保険料は次のようになります。そして、殆どの高齢者が、年金から有無を言わず天引きされることとなります。

被保険者均等割額	43,500円	
所得割額	7.89%	
一人当たり保険料額 (単純平均)	年額	80,443円
	月額	6,703円

今まで各種保険の扶養家族だった人は、被保険者本人だけが保険料を納めていましたが、この後期高齢者医療制度が実施されますと、扶養だった75歳以上の人すべてが新たに保険料を払わなくてはなりません。

この制度になると、次のようなことが起こってきます。

- 診療の回数や薬が制限される
- 診療科のかけもちが難しくなる
- 手術や入院も「貧しい医療」しか受けられなくなる
- 終末期の患者は病院を出さされる

市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

12月3日から井原市議会12月定例会が開会する予定です。この市議会に向け現在、質問の準備をしています。どうか皆様市政に対するご意見・ご要望を、お近くの党員か下記の電話やファックスにお気軽にお寄せください。

日本共産党後援会事務所 TEL62-6200 FAX62-6209
森本ふみお宅 TEL62-6061 FAX62-6081
石井 敏夫宅 TEL62-4667 FAX62-4726

周りの人に「日本共産党森本ふみお後援会」への入会をお勧めください。

Q & A 日本共産党 知りたい・聞きたい **日本共産党のHPより****共産主義では宗教は不必要？**

問い 私は、宗教は不満からの逃げ道と考えています。それならば、共産主義によって不満が取り払われれば、宗教は不必要になるのではないのでしょうか。共産主義はそもそも宗教否定主義とだけ思っていただけに、そうではないということをおこの欄(07年4月7日付)で知りショックを受け、あらためて質問させていただきました。(メールで、S生)

答え 宗教は原始社会に芽生え、人間が生活する自然条件や社会のあり方によってさまざまに変化してきました。資本主義社会では、一部の大企業と大資産家が優遇され、民衆の圧倒的多数はつねに生活の没落と破たん、人生の転落と破滅の危機感におそわれています。人間の老病死や、資本主義の目に見えない力への恐怖に、今日の宗教の存在理由の根源があります。これが宗教についての科学的社会主義の見方です。

ですから、宗教を否定するのではなく、弱肉強食の社会、非人間的労働や人間の尊厳をふみにじる社会保障などにたいして、宗教を必要としている人びとと連帯して、社会的反撃をもってこたえ、よりよい社会を実現するとりくみが必要となります。

宗教は人間の内心の問題、精神生活に根ざしていますから、政治的な対策つまり政策で「消滅」をはかっても実現できないことは、250年にわたる徳川幕府の厳格な禁教政策のもとでも隠れキリシタンが受け継がれてきたことをみても明らかです。



日本共産党がめざしている共産主義社会では、戦争はもちろん貧困や格差、投機や自然破壊などの資本主義的悪徳の社会的基盤は廃絶されます。宗教のめざした人間の幸福の多くが現実に実現する将来社会で、宗教がどのように存続しているかは今後の探求課題ですが、人間社会であるかぎり、病気や寿命、結婚や家庭などの人間関係、自分の才能についての希望と現実などの悩みがなくなるとは考えにくいことです。

共産主義社会でも人間の苦悩にたいする精神的活動として宗教が存在する場合、自由な人間関係の社会の自由な精神活動が保障されることはいうまでもありません。

宗教の社会的役割としては、現世の苦悩の解決を天上にゆだねて民衆の社会的自覚をはばんだり、政治権力とむすんで権力者の支配を助けたりしたこともあります。同時に、宗教が民衆の立場にたって社会進歩を推進した歴史があります。



20世紀には「神を信ずる者も信じない者も」共同してファシズムに立ち向かい、今では異なる信仰の宗教者が共同する平和運動が発展しています。

信教の自由を擁護し、政教分離の原則の徹底をはかることを綱領に明記する日本共産党は、オウムや統一協会などの反社会的集団にたいしては犯罪として対処することをもとめ、創価学会・公明党の政教一体にも反民主主義的な集団として批判しています。同時に、憲法第9条を守る運動をはじめ平和と民主主義のために宗教者との共同を重視しています。(平)

ご意見・ご要望および情報をお気軽にお聞かせください。